

たつじんテストポルトガル語版開発に関する協定の締結について

1 協定の名称

たつじんテストポルトガル語版開発に関する協定

2 協定の相手方

一般社団法人 今井むつみ教育研究所 所長 今井むつみ 氏
中石ゆうこ 氏 (県立広島大学 准教授)

3 協定の目的

「子どもの認知能力」と「学びのつまずきの原因」を探るための評価ツール「たつじんテスト」のポルトガル語版を作成し、ブラジルにルーツをもつ子どもの学習支援に活用することを目的とする。

4 協定事項

- (1) 「たつじんテスト」ポルトガル語版作成に関すること。
- (2) 「たつじんテスト」ポルトガル語版実施に向けた助言に関すること。
- (3) その他、前条の目的を達成するために必要な事項

5 締結式

- (1) 日時：令和7年(2025)10月24日(金) 11:00～11:30
- (2) 場所：出雲市役所 3階 市民応接室
- (3) 出席者：[一般社団法人 今井むつみ教育研究所] 所長 今井むつみ 氏
中石ゆうこ 氏 [県立広島大学] 准教授
[出雲市] 出雲市長 飯塚俊之

6 協定の有効期間

協定締結日から1年間とし、以後1年間の更新を行う。

7 参考

「たつじんテスト」とは、慶應義塾大学(当時) 今井むつみ 教授がリーダーを務める開発チームと、広島県教育委員会が共同開発した、子どもの認知能力に着目し、「ことば」と「数」の概念の獲得状況や「思考力・推論力」を明らかにするアセスメントバッテリー(テスト)です。

本年度、島根県において児童生徒の学習のつまずきの要因を把握し、学習支援を行うために導入され、県内全域で実施されました。